

令和 7 年度 第 3 回 北部公民館運営審議会
議事録

日	時	令和 7 年 9 月 1 6 日 (火)
		午後 1 時 2 3 分～ 3 時 1 6 分
会	場	船橋市北部公民館 2 階
		第 2 集会室

午後1時23分開会

開会

○事務局（二和公民館長）

定刻より少々早いですけれども、皆様おそろいになりましたので、これより令和7年度第3回北部公民館運営審議会を始めさせていただきます。

開催に先立ちまして、まず事務連絡がございます。

本日の会議につきまして、海老原委員から、ご都合により欠席される旨ご連絡をいただきました。

また、前回と同様に、北部公民館の館長補佐が休暇をいただいておりますことから、本日の会議は、私、二和公民館長の小倉が代理で司会を務めさせていただくことでよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○事務局（二和公民館長）

ありがとうございます。それでは、着座にて進行させていただきます。

次に、配付資料の確認をお願いいたします。事前にお渡ししました北部公民館運営審議会資料（事業報告・事業計画）、それと、各館で作成しました館報となります。そのほか、本日机の上に置かせていただきました社会教育関係団体登録申請書一式、1件分です。こちらは、会議終了後、回収させていただきます。次に、座席表、文化祭の日程表、4番目はこの会の12月のお知らせになります。最後に、5番目として、市の総合教育センターが発行しております教育情報誌「まなびの風（第81号）」となります。ご持参をお願いしました資料、また、お手元の資料に不足等がございましたら、挙手にてお願いいたします。

なお、会議録作成のため、株式会社トークアトラスのスタッフが同席いたします。

では、ここで委員長より一言ご挨拶をお願いいたします。

○朝隈委員長

皆様、こんにちは。前は私ごとで休んでしまって申し訳ございませんでした。スムーズにいったそうで、いないほうがスムーズにいったのかななんて思ったりしております。

皆さんにお会いしても「暑いですね」しか言葉がないような毎日で、ちょっと涼しくなっても、まだ蒸し暑いですがものね。皆さんの体調の管理のほうはいかがでございましょうか。救急車が本当に飛び交っています。救急車で運ばれると、生きているより死んでしまうほうが最近多いような気がしていますけれども、体調に気をつけながら頑張っていきたいと思います。

今回は第3回の運営審議会となります。時間は限られていますけれども、皆さん、よろしくをお願いいたします。

○事務局（二和公民館長）

ありがとうございました。

続きまして、北部公民館長より挨拶を申し上げます。

○北部公民館長

皆様、お暑い中お集まりいただきまして、ありがとうございます。北部公民館の片岡です。着座にて失礼します。

委員長もおっしゃいましたけれども、大変お暑い状況が続いています。本来お盆過ぎは、「処暑」という言葉がありますとおり、だんだん朝晩が涼しくなってくるような状況となるはずですが、まだ今日も 30 度を超えている状況で、来週になるとやっとちょっとずつ落ち着いてくるのかなというところですが、皆さん本当に健康には十分留意をお願いします。

さて、公民館の状況になります。前回ご報告しました松が丘公民館の外壁及び屋上防水改修工事につきましては、8 月 21 日に着工いたしまして、順調に工事が進んでおります。駐車場の一部が利用できない状態ではありますが、ご利用者から特段の苦情等は入っていない状況です。また、三咲公民館は、2 週間に及ぶ空調修繕工事でできるだけ休館とならないよう工事事業者と協議するということをお伝えしておりましたが、事業者が決まりまして、協議した結果、各部屋を順次改修していくというような工程を採用できることとなり、休館はございません。両館ともご利用者の安全に配慮して工事を進めてまいります。

以上、ご報告になります。

本日は、前回ご審議いただきました 6 月 24 日から 9 月 15 日までの事業報告と、次回の本会議の前日となる 12 月 15 日までの事業計画とともに、新規の社会教育関係団体登録申請 1 件をご審議いただきます。

簡単ではございますが、私からのご挨拶とさせていただきます。何とぞよろしくお願いいたします。

○事務局（二和公民館長）

次に、本日の会議の成立の有無についてご報告いたします。

本日は、海老原委員より欠席のご連絡をいただいております。結果、本日の審議会は委員 10 名中 9 名の出席をいただいておりますので、半数以上の出席がございますので、船橋市公民館条例施行規則第 15 条第 3 項の規定により、この会議は成立いたします。

次に、会議の公開につきましては、船橋市情報公開条例第 26 条及び船橋市附属機関等の会議の公開実施要綱の規定により、当審議会も原則公開となります。議事録の作成のため会議の内容を録音させていただきますので、あらかじめご了承ください。議事録についても、後日、船橋市のホームページで公開となります。

本日の議事のうち、社会教育関係団体登録申請（新規）につきましては、船橋市情報公開条例第 7 条第 1 項第 2 号に基づく不開示情報である個人に関する情報を審議することから、同条例第 26 条第 2 号に該当するため非公開となります。よって、当該資料につきましては、会議後に回収をさせていただきます。

また、この会議の開催について市のホームページで事前に公表し、傍聴人の定員を5名といたしました。なお、本日の傍聴人はいらっしゃいませんでした。

以上です。

○朝隈委員長

それでは、傍聴なしということなので、開会を宣言いたします。

ただいまより、令和7年度第3回北部公民館運営審議会を開催いたします。

では、議事に進みたいと思います。本日の議事はお手元にある資料のとおりでございます。

議事（1）「事業報告（6月24日～9月15日）」です。事業内容は計画のときに既に説明しているため、結果について報告を要する事項に絞るようお願いいたします。

議事（1） 事業報告（6月24日～9月15日）

では、議事（1）「事業報告（6月24日～9月15日）」について、北部公民館より順次ご説明をお願いいたします。なお、ご意見、ご質問等につきましては、8公民館の説明終了後に受けたいと思いますので、よろしくお願いします。

では、北部公民館さんからよろしくお願いいたします。

○北部公民館長

北部公民館でございます。北部公民館の令和7年6月24日から9月15日の事業報告につきまして、要点を絞ってご説明させていただきます。

まず、青少年対象の事業、「ふなばしハッピーサタデー事業」でございます。第1回を5月に開催しました際に参加者が2名であった反省から、今回は豊富小学校だけでなく、近くの八木が谷小学校、八木が谷北小学校にもチラシを配布しました結果、13名の参加がございました。夏休みの自由研究にも使える木製ソーラーカーを製作した後、公民館敷地内にて実際に太陽光を動力として走るのを驚きながら楽しんでおり、製作を通してSDGsも学んでくれたと思います。

次に、「夏休み読書感想文教室」です。これも夏休みの宿題として使うことができるものとなりますが、書き上げられなかった子供には補講をしていただくなど、比較的不得意かなと思うようなお子様にも手厚い学習支援ができました。

次のページをお願いします。「とよみスタディースペース」の参加者数のご記入をお願いします。8月が31名、9月が7名でした。8月の参加者数が大きく伸びましたのは、夏休み期間中の勉強の場としてスタディースペースを選択する子供たちが一定数いることが一因です。公民館の集会室にはテレビやパソコンなど勉強の邪魔となるものがないためか、9時から17時までほぼ籠もりきりで勉強に没頭し、事業終了時刻後はフリースペースにて引き続き勉強を継続するようなお子様もいました。公民館の空き部屋が勉強の場として子供たちの選択肢となっており、より多くの子供に認識していただきますよう、周知方法等をさらに工夫

していければと思っております。

次に、成人対象の事業です。「菊づくり講習会」の9月7日の参加者数は、育成相談ということもあり、全10名のうち4名で、男3名、女1名でしたので、ご記入ください。

次に、「初めての古文書体験」は、土曜日の午後を開催したことで、50代の参加者もあり、代官と農村の年貢等の取決めを題材として学んだところ、大変好評で、実際に古文書に記載されている場所に自主的に赴いた方もいらっしゃいました。

次の「デジタルデバインド対策事業」の参加者数は10名で、男7名、女3名でしたので、ご記入をお願いします。

次に、高齢者対象の事業です。「豊富寿大学」では、用具を使用し、音楽に合わせて3B体操を実施しました。ゴムベルトを使用しながら、皆さん無理のない範囲で、ふだんしないような運動もマイペースで楽しんでおりました。運動機能の維持・向上につながったと思います。

次のページをお開きください。「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」の9月1日の参加者数は25名で、男9名、女16名でしたので、ご記入ください。

次に、複数対象の事業です。「巡回児童ホーム事業」の「0・1・2歳ぽかぽか広場」の7月19日の参加者数4名の内訳は、男1名、女3名、9月6日の参加者数は5名で、男1名、女4名でした。

続きまして、下の段の「小学生わくわくタイム」の参加者数ですが、おわびの上、訂正させていただきます。参加者数の合計は17名ではなく12名で、男3名、女9名でしたので、ご記入をお願いいたします。

次の「みんなでボッチャ体験」については、高齢者を中心とした20名が参加し、チーム同士でたたえ、励まし合いながら、パラスポーツを楽しんでいました。

簡単ではございますが、北部公民館からは以上でございます。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、二和公民館さん、お願いします。

○二和公民館長

二和公民館の6月24日から9月15日までの主な事業について報告いたします。

最初に、青少年対象の「ふなばしハッピーサタデー事業」です。7月は初の試みとなる英字新聞を使ったエコバッグづくり、9月は船橋市レクリエーション協会の皆さんの指導による「レクゲーム大会」を実施し、ストラックアウトや射的など8種類のゲームを楽しみました。なお、9月6日開催分の参加者数は、男14、女27、計41名となりましたので、ご記入をお願いします。

次の「夏休み親子環境マーク学習教室」は、アースドクターふなばしを講師に、身近にある環境マークを集めて環境について学びました。

次の「読書感想文の書き方講座」では、北図書館との共催により豊富な種類の本が準備で

き、共に夏休みの宿題が仕上がったとして参加者から好評を得たことから、次年度以降の実施についても検討してまいります。

次のページに移りまして、成人対象です。最初に、「新聞バッグ制作講座」ですが、こちらは講師の計らいでハッピーサタデー事業と併せて急遽同日に開催する運びとなり、今回の報告に掲載させていただきました。

次に、恒例事業となっております「ゼンタングル講習会」と「デジタルデバイド対策事業教室」を記載のとおり実施しました。なお、9月10日開催のゼンタングル講習会の参加者数は、男0、女16、計16名となりましたので、ご記入をお願いいたします。

次に、高齢者対象の「二和寿大学」、ページをまたぎまして、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」の月曜コース、火曜コース、「二和地区社会福祉活動支援事業」を記載のとおり実施しました。なお、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室 月曜コース」の参加者数ですが、9月8日開催分は、男15、女58、計73名となりましたので、ご記入をお願いします。

次に、複数対象です。「巡回児童ホーム事業」、次のページに移りまして、「子育て支援事業にこここ広場」を記載のとおり実施しました。なお、前ページ「巡回児童ホーム事業」の参加者数になりますが、上段「0・1・2歳ぽかぽか広場」の9月10日分は、男6、女13の計19名、下段の「小学生わくわくタイム」は、男が9、女が30、計39名となりましたので、ご記入をお願いします。

次に、「携帯電話分解体験」です。公民館職員の進行で分解体験を行いました。参加した児童たちは、めったに見ることのない携帯電話の中身に興味津々の様子でした。

次に、「二和名画座」と「二和たのしい歌のつどい」を記載のとおり実施しました。

最後に、「サークル活動支援事業」では、前半の6月開催分と後半の今回分を合わせて、参加50団体に対し、計49名の見学・体験参加がありました。

二和公民館からは以上です。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、海老が作公民館さん、お願いします。

○海老が作公民館長

海老が作公民館の事業の主だったものをご報告いたします。

まず、青少年事業でございますが、参加者数のご記入をお願いいたします。「ふなばしハッピーサタデー事業」、9月6日分でございます。全体で9名、男5、女4でございます。7月はボッチャ、モルックという軽スポーツの体験をしていただき、9月は千葉県立現代産業科学館の講師による工作で楽しんでもらいました。

次に、成人事業でございますが、「デジタルデバイド対策事業」として、ソフトバンクの講師による防災を意識した講座を受けていただきました。

次に、高齢者事業でございますが、ページ変わりまして、報告の2ページでございます。一

番下の「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」の人数の記載をお願いいたします。9月5日分でございます。全体で6名、男3名、女3名でございました。この日は台風15号の影響で午前中から大雨となっておりまして、皆さん来られるかどうか心配していたのですが、6名の参加がございました。また、短時間バージョンというものがあるそうなので、相談の上、短時間のほうでやっていただき、早めのご帰宅を皆さんに促すというような状況での開催となりました。

ページ変わりまして、報告3ページの一番上でございます。「いきいきサロン『花梨』」の人数の記載をお願いいたします。9月1日分、全体で12名、男9名、女3名でございます。

複数対象事業でございます。下から2番目の「子育てプレイルーム」の人数の記載をお願いいたします。9月1日分で、子供は男の子が4名、女の子が2名、大人の方は女性が4名ということで、合わせて10名ということになります。

ページ変わりまして、報告4ページ、「七タコンサート」でございます。冬のクリスマスコンサートと同様、毎回キャンセル待ちが出るような人気の事業でございます。小さなお子様を連れての参加も大丈夫という事業でございまして、毎回多くの方の参加をいただいております。

最後の「卓球団体交流会」でございます。こちらは、海老が作公民館を利用している6団体の卓球サークルに、日頃は顔を合わせないのですが、ここで一堂に顔を合わせて卓球を楽しんでもらおうという企画でございます。今年も大きな事故もなく、皆さん楽しそうに事業が行われたことがとてもよかったと思っております。

以上、海老が作公民館の事業報告でございました。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、小室公民館さん、お願いします。

○小室公民館長

小室公民館の6月24日から9月15日までの主な事業について報告いたします。

最初に、青少年対象の「ふなばしハッピーサタデー事業」で、7月26日に「夏休みこども環境講座」を実施しました。地球環境やSDGsという題材を子供たちに分かりやすく解説した後、ソーラーヘリコプター製作をしました。ヘリコプターのパーツが小さく、低学年には難しい作業もありましたが、ボランティアの中高生がうまくサポートしてくれ、時間内に無事完成させることができました。環境について楽しく学びながら、意識を高めるよい機会となりました。

続いて、成人対象としまして、「ジャズ入門講座」を開催いたしました。男性が受講者の半数近くいらっしゃいました。ジャズの歴史や文化的な背景を当時の映像を交えながら紹介し、懐かしいアナログレコードを試聴しました。講師によるトランペットの演奏もあり、コーヒーを飲み、楽しみながらジャズの理解を深めていただけたようです。アンケートには、参加

者全員が「よかった」、「大変よかった」と回答していたほか、「若い頃からジャズに興味があったが、深く知ることがなかったので、今回のように歴史的な説明が聞けて、さらに掘り下げて聞きたくなった」という声もあり、満足度が高い講座でした。

続きまして、報告2ページに移りまして、9月13日に開催しました「パーソナルカラー講座」です。参加者数が17名、男性0名、女性17名となりましたので、ご記入をお願いいたします。こちらは、グループになって、一人一人に似合う色のパターンや服や化粧の色の選び方をディスカッション形式で学びました。今回は、募集対象を18歳から64歳としたためか、参加者の年齢層が近く、グループごとに非常に盛り上がり、アンケートでも「とても面白かった」、「公民館でこのような講座をもっとやってほしい」という声も頂戴しました。20代の方も2人参加し、受講者の平均年齢が46歳と、公民館の利用が少ない若い方の参加が多かったのは一定の成果であったと考えております。

次の「デジタルデバインド対策事業（はじめてのスマホ体験）」につきましては、参加者数12名、男性4名、女性8名となりましたので、ご記入をお願いいたします。

報告3ページ、複数対象事業としまして、「小室公民館本館家庭教育セミナー」で8月に「親子で“かき氷キャンドル”作り教室」を実施しました。人気が高く、すぐに満員となり、当日は19組42名が参加しました。親子で楽しみながら色をつけたり、クオリティーの高い作品が出来上がりました。アンケート結果も、「本物そっくりのかき氷キャンドルができた」、「親子で一緒に作業する機会が減ってしまっているの、参加できてよかった」、「ふだんできないことをお友達と楽しくできてよかった」という感想をいただくなど、大変好評でした。親子の夏休みのよい思い出となったようです。

また、9月には「ナースのお仕事講座」を実施しました。参加者は8組19名、男性0名、女性19名となりましたので、お手数ですがご記入をお願いいたします。東邦大学看護学科の准教授とボランティアの大学生にも来ていただき、看護師の仕事について説明していただきました。聴診器で赤ちゃんの人形の心音を聞いたり、誤嚥したものを吐き出させる方法を体験したりと、話だけでなく実践も取り入れ、看護師の仕事について学びました。アンケートに、「ほかでは体験できない貴重な体験となった」、「専門家のお話を地域で聞ける機会となり、とてもありがたい」、「子供たちが今回の体験をきっかけに職業を考える参考になればいいと思った」という声もあり、将来の職業選択の幅を広げるよい機会になったと考えております。

次に、「小室おもちゃの病院」です。9月14日の利用者数は4名で、男性1名、女性3名、依頼件数は6件となりましたので、お手数ですがご記入をお願いいたします。

小室公民館からは以上です。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、八木が谷公民館さん、お願いします。

○八木が谷公民館長

八木が公民館の6月24日から9月15日までの事業報告について、説明させていただきます。

最初に、青少年対象の「空き部屋開放事業」でございますが、八木が谷公民館には学習する場所として図書コーナーがあり、こちらで間に合っておりますので、こちらの参加者数は0人となっております。なお、図書コーナーの勉強の人数としましては、164名の方が使用しておりますことを報告いたします。

続きまして、「ふなばしハッピーサタデー事業」でございます。8月23日に「MYSK（みやさこ）こどもまつり」を実施しております。当日は猛暑でございましたが、子供たちは、屋内では、射的、コリント、ボックスくじ等を長蛇の列となりながら楽しそうに行っておりました。また、屋外では、模擬店の焼きそば、かき氷、ポップコーン、ピザパンなどを販売し、設置したテントの下でおいしそうに味わっておりました。MYSK こどもまつりは、ボランティアとして八木が谷中学校の生徒や北高の高校生、また、地域の方に大勢協力していただき、実施することができた事業でございます。

続きまして、報告2ページ、「健康セミナー」でございます。包括連携協定を結んでいます明治安田生命に講師をお願いし、血管講座やフレイル予防、認知症予防について実施しております。こちらにつきましては、地区社会福祉協議会や在宅介護支援センターとの共催事業でございます。

続きまして、報告3ページ、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」の人数の記載をお願いいたします。上段の健康づくり課との共催事業でございますが、9月10日は、男9名、女33名、合計42名でございます。

続きまして、「八木が谷寿大学」でございます。高齢者の知識、教養、健康増進と受講生の交流を目的としまして、7月には船橋の魅力再発見を、8月には交通安全教室などを実施いたしました。寿大学の実人数としましては127名の方が申込みをされて、各回、84名、72名の方が受講されております。

続きまして、「いきいきサロン」でございます。引き籠もりがちな高齢者の交流や、生きがいの持てる生活を送れるように、八木が谷地区社会福祉協議会と共催で行っております。8月につきましては、猛暑のため、健康を害さないように中止としております。

続きまして、報告4ページ、複数対象の「子育てサロン」でございます。こちらの8月、9月につきましても、猛暑のため中止としております。

最後に、「卓球開放」でございますが、人数の記載をお願いいたします。9月分でございますが、男15名、女19名、合計34名でございます。

八木が谷公民館からは以上でございます。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、三咲公民館さん、お願いします。

○三咲公民館長

三咲公民館です。三咲公民館の6月24日から9月15日までの事業報告をさせていただきます。

青少年対象事業の「ふなばしハッピーサタデー事業」は、「小学生夏のお楽しみ会」と「楽しく学ぼう！地球温暖化とSDGs 楽しく遊ぼう！木製ソーラーカー」を行いまして、小学生を対象に、ヨーヨー釣りなどのゲームを行ったり、地球温暖化についての話やソーラーカーづくりを行いました。

次の「夏休み子どもポスター教室」は、7月30日から8月1日の3日間連続でポスターを完成させました。毎回2時間の長い時間でしたが、子供たちは集中力を切らさずに取り組んでくれ、個性あふれるポスターを完成させることができました。

次のページです。「三咲公民館学習室」は、公民館の空き部屋を活用し、小中高生を対象にした学習場所の提供をするものです。三咲公民館では、これまでも図書コーナーを利用した学習スペースを提供してきましたが、フリースペースのため、学習や読書をする方、サークル活動の合間に過ごす方などが混在し、また、近年ではクーリングシェルターとしても利用されております。公民館の空き部屋を有効活用するという目的や子供の居場所づくりと学習場所の充実のため、7月から実施いたしました。利用者ですが、図書コーナーでの学習はありますが、まだ空き部屋の利用申込みはありません。お手数ですが、参加者数は0とご記入をお願いいたします。

次に、成人対象事業です。「20～40代の初心者向け資産形成講座」につきましては、8月28日と9月4日の2回連続講座として企画し、2名から参加の申込みがありましたが、2名とも講座当日に来なかったため、講座を開くことができませんでした。連絡もしたのですが、その2名の方につながらなかったため、講師の方と相談して、2回とも中止ということになりました。

次に、高齢者対象事業です。「三咲寿大学」は、6月25日に「健康体操」、7月23日に「公民館周辺の文化財・史跡について」を行いました。

次のページです。「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」は、第2金曜コース、第3金曜コースを記載のとおり実施いたしました。お手数ですが、参加者のご記入をお願いいたします。第2金曜コースの9月12日開催の参加者は全体で31名、内訳は、男性9名、女性22名でした。

「デジタルデバイド対策講座」は、「スマホの基本とLINEの体験」を実施し、LINEの使い方などについて行いました。

「認知症予防教室」は、9月11日に「認知症予防ゼミナール」を開催し、ストレッチ運動等を行いました。こちらも参加者数のご記入をお願いいたします。参加者は全体で14名、内訳は、男性4名、女性10名でした。

次のページをお願いいたします。複数対象事業です。「おもちゃの病院」は記載のとおり

日程で実施いたしました。参加者数と依頼件数が空欄になっている9月13日のご記入をお願いいたします。参加者は全体で4名、男性1名、女性3名で、修理依頼件数は6件でした。

「英語であそぼう」は、三咲児童ホームと共催で、1歳以上の子とその保護者を対象に、地域の子育て支援として実施いたしました。こちらも参加者数のご記入をお願いいたします。参加者は全体で42名、内訳は、男性13名、女性29名でした。また、この事業につきましては、前回の6月の審議会の事業計画への記載が漏れておりました。大変申し訳ございません。

続きまして、「卓球開放」、「図書コーナー運営事業」ですが、記載のと通りの日程で実施いたしました。空欄になっている参加者数等のご記入をお願いいたします。「卓球開放」の9月12日までの9月の参加者は、全体で23名、男性11名、女性12名でした。「図書コーナー運営事業」の9月14日までの9月の利用者は全体で20名、貸出冊数は32冊でした。

三咲公民館の事業報告は以上となります。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、松が丘公民館さん、お願いします。

○松が丘公民館長

松が丘公民館でございます。6月24日から9月15日までの事業報告について、主な事業をご説明いたします。

まず、報告1ページ、青少年対象の「ふなばしハッピーサタデー事業」について、参加人数のご報告をします。9月13日実施分は、全体で10名、内訳は、男性7名、女性3名でした。

続いて、その下、「夏休み読書感想文教室」です。近隣の古和釜小学校、高根台第二小学校の3・4年生を対象に、学校経由で募集をいたしました。一人一人の進捗に合わせた丁寧な添削指導の下、子供たちは集中して感想文を書き上げることができました。また、講師からは、本の選び方や読み方から触れると、子供たちが読書を楽しみ、主体的に学ぶ機会となり、感想文作成への意欲もより高まるのではないかとのお意見をいただいております。次回以降の課題として、選書や読み方の工夫について検討してまいりたいと考えております。

続いて、報告2ページ、高齢者対象の上段になります。「総合型介護予防講座『楽しくトレーニング教室』」です。こちらの講座では、フレイルやロコモ、認知症など、毎回テーマを設けて、座学とストレッチ、チェア体操を組み合わせたプログラムを実施しました。カラオケ機器を活用したことで、より楽しく運動を続けられ、参加者同士の和やかな交流の場にもなっていました。この講座は毎年人気があり、高齢化率が特に高い当地域においては、継続的な運動習慣を提供する非常に重要な事業と捉えております。今後も介護予防と健康維持を図る上で、皆さんが楽しみながら活動できるよう、内容を精査しつつ継続してまいります。

続いて、その中段、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」の9月3日の参加者数を申し上げます。全体で40名、男性7名、女性33名です。ご記入をお願いいたします。

次のページ、報告3の2段目、「高齢者仲間づくり支援事業 ふれあいサロン」の9月11日

の参加者数を申し上げます。全体 16 名、男性 2 名、女性 14 名です。お手数ですがご記入をお願いいたします。

続いて、同ページ下段、複数対象、「子育て支援事業 おひさま」の参加者数になります。9 月 9 日、全体で 21 名、男性 3 名、女性 18 名です。ご記入をお願いいたします。

次のページ、報告 4 ページの上段の松が丘児童ホームと共催の「おはなし会」です。9 月 11 日の参加者数ですが、全体 4 名、男性 1 名、女性 3 名になります。お手数ですがご記入をお願いいたします。急な天候不良もあり、自転車で来園予定の方々が欠席になったため、参加者数は少なくなりました。

続いて、中段、「親子で陶芸に挑戦！」です。夏休み期間中に親子向けの陶芸講座として全 2 回の日程で実施し、親子でカップとソーサーづくりに挑戦しました。講師は当館の社会教育関係団体 4 団体で構成する松が丘陶芸団体連絡協議会の皆さんに依頼し、準備段階から丁寧に打合せを重ね、熱心にご指導いただきました。この講座では、日常生活ではなかなか経験できないものづくりの体験を親子で楽しむことができ、創作意欲を育むとともに、親子の絆を深める貴重な機会となりました。

次のページ、報告 5 ページの上段、「松が丘シネマサロン」です。9 月 10 日の参加者数を申し上げます。全体で 32 名、男性 8 名、女性 24 名でした。ご記入をお願いいたします。

続きまして、中段の「学習スペース提供事業」の利用者数です。こちらは、全体で 273 名、男性 164 名、女性 109 名です。なお、本事業につきましては、今期より利用者数の報告をさせていただきます。原則として、図書室及びロビーは自主学習を希望する方に開放しております。夏休み前には管区内の古和釜中学校全校生徒にチラシを配布し、その結果、管区外にも周知が広がったようで、8 月には利用者数が増加したものと考えております。

次に、「空き部屋開放事業」の利用者数です。全体では 3 名、男性のみ 3 名でございます。

最後に、「卓球開放」です。9 月は 5 日と 12 日の実施予定でしたが、12 日は実施を急遽見送りました。5 日の参加者数は、全体で 10 名、男性 6 名、女性 4 名です。修正ご記入をお願いいたします。

松が丘公民館の事業報告は以上でございます。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、坪井公民館さん、お願いします。

○坪井公民館長

坪井公民館の事業報告をご説明させていただきます。主だった事業を中心にご報告させていただきます。

まず、青少年事業の「ふなばしハッピーサタデー事業」でございますが、7 月は、坪井児童ホームの職員を講師として、アイロンビーズづくりを行いました。8 月の「楽しく学ぼう！地球温暖化と SDGs 楽しく遊ぼう！木製ソーラーカー」は、環境問題に関するお話と木製ソー

ラーカーづくりを行いました。

続きまして、「こどもサイエンス教室」でございます。日本大学の坂本恵一教授を講師に招き、2回シリーズで実験を中心とした講座を開催いたしました。1回目は「人工イクラを作ってみよう」で、昆布に含まれるアルギン酸という成分を塩化カルシウム水溶液に一滴ずつ落として、イクラと似た形のものをつくる実験を行いました。2回目は、「プラスチックってなに？～高分子の性質～」で、プラスチックとして簡単にできるナイロンをつくる実験を行い、合成した高分子溶液に発生した膜をガラス棒で引き上げ、ナイロンの糸をつくる実験を行いました。1点修正点がございます。前回の公運審の事業計画の説明時点では、1回目がナイロン糸をつくる実験、2回目が人工イクラづくりとご説明いたしましたが、講師の材料を準備する都合により、順番が逆になりました。すみませんが訂正させていただきます。

次のページの「デジタルデバイド対策事業 触っておぼえる！スマホの基本と防災の備え」は、ご覧のとおりでございます。

次の「大人の折り紙講座」でございますが、新規事業で、2回シリーズで実施いたしました。折り紙の折り方が複雑で、皆苦戦しておりましたけれども、全員が作品を完成させることができました。アンケート結果も好評であり、継続実施を希望する声も多く、実施してよかったと感じております。

続きまして、「多文化共生『異文化コミュニケーション講座』」でございますが、多文化共生をテーマに実施いたしました。1回目はベトナムの文化や生活様式について座学で学び、2回目はベトナム料理の調理実習にチャレンジいたしました。異国の文化に触れることで、地域住民を中心に国際理解について楽しく学ぶことができたと考えております。

続きまして、次のページでございます。高齢者事業「坪井みのり学級」ですが、7月はオンラインでの「ヤクルト工場見学」を実施いたしました。次の9月につきましては、「交通安全教室・防犯講話」を実施いたしました。参加者数のご記入をお願い申し上げます。全体で39名、男8名、女31名でございました。

次の「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」はご覧のとおりでございます。

続きまして、「介護予防教室 健康キープ体操」でございますけれども、参加者数のご記入をお願い申し上げます。9月4日は合計18名、男3名、女15名、9月11日も合計18名、男3名、女15名でございました。

続きまして、次のページでございます。複数対象事業、「おはなしいろえんぴつ」と「おもちゃの病院」につきましては、ご覧のとおりでございます。

次の「坪井公民館サークル活動支援事業」でございますが、サークル活動を活性化するための一助として実施いたしました。参加者数は32名で、一定の人数を確保できたと考えております。周知方法の難しさを感じましたけれども、参加された方やサークル関係者から、また実施してほしいとの声が多く聞かれました。

坪井公民館の事業報告は以上でございます。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

それでは、議事（１）につきまして、ご意見やご質問等、何かございますでしょうか。公民館名とページ数をおっしゃって質問してください。

前田さん。

○前田委員

三咲公民館の報告２ページ中段の成人の「20～40代の初心者向け資産形成講座」は残念ながら中止になったということですが、これは前回の会議での計画上にはなかった事業です。時間帯も夜間に設定されて、仕事の帰りでも寄れるだろうということで計画されたと思いますけれども、応募者数が当初２名で、その人もドタキャンがあったような感じでした。告知のほうあまり徹底できなかったとか、そういうこともあるのでしょうか。

○三咲公民館長

最初の前回の計画に載っていなかったということですが、そちらに関しましては、講師の明治安田生命と日程等の調整をして、詳細な日程がまだ詰まっていなかったのも、前回の事業計画に載せることができませんでした。

あとは、参加者が来なかったということですが、20代から40代ということで働いている方を対象にさせていただき、夜19時からに時間を設定させていただきました。ホームページや広報など、周知は可能な限りさせていただいたのですが、2名の申込みがあり、当日は連絡がつかなかったということで、やむなく中止ということにさせていただいたところで、周知方法については、また今後検討させていただければと思います。

○朝隈委員長

夜19時からというのはすごくいい設定だなと私も思いましたけれども、反応はあまりないんですかね。昼間だけではなくて、お勤めしている人のために夜もやってもいいのではないかなと私もいろいろ考えておりましたが、土曜日にやって人数が増えたという公民館もありましたよね。夜より土曜日とか日曜日のほうがいいのでしょうか。でも、駄目もとでやってみて、ああやっぱり駄目なんだなと。もう一回ぐらいやってみて、駄目なら駄目になってしまっても、諦めずに、やっぱりお勤めしている人のためにも夜やることのできればいいかなと。そうですね、前田さん。いい計画だと私も思いました。ちょっと残念だけれども、懲りずに、夜に計画してもいい事業はあるんじゃないかなと思います。

私も地域の人に聞いたんですけれども、やっぱり地域の人たちも歌とかコーラスとかをやりたいけれども、昼間だと来られない。この辺は特に農家が多いので、昼間なんかとても来られない。夜にやってもらえるといいんだけどというような声もお聞きしているので、それもいいのかと。でも、公民館にお勤めしている人の都合もあって、なかなか夜というのは難しいのかなと思いますけれども、そういうのもありかなと思っています。

暑いにもかかわらず、暑いから来ないということでもないなと私は今回の報告で思いまし

たけれども、今までどおり、それなりに参加者はいたような気がしました。

何かほかにございますでしょうか。

ないようですので、議事（１）「事業報告（６月２４日～９月１５日）」につきまして承認いたしますけれども、よろしいですね。

（「異議なし」の声あり）

議事（２） 事業計画（９月１６日～１２月１５日）

○朝隈委員長

それでは、議事（２）のほうに移ります。「事業計画（９月１６日～１２月１５日）」、各公民館長から説明をお願いします。北部公民館長からよろしくお願いします。

○北部公民館長

北部公民館の９月１６日から１２月１５日の事業計画について、主なものをご説明いたします。

計画１ページをお開きください。青少年対象の事業としまして、「ふなばしハッピーサタデー事業」です。全１１回中５回の講座を期間中に計画しており、文化、スポーツ、レジャー等、多岐にわたる内容を子供たちに経験してもらいます。１０月に予定している「公民館の窓ガラスに絵を描こう」は、１１月初めに開催します文化祭に向けて、子供たちに自由な発想で楽しい絵を描いてもらい、文化祭の来訪者にも楽しんでもらおうというものです。

次のページをお開きください。成人対象事業の「菊づくり講習会」は、４月６日の座学を皮切りに、約半年にわたり参加者それぞれが育成してきました菊を仕上げ、先ほどと同様、文化祭にて展示するものです。

次に、「世界を知ろう 世界の食文化体験」ですが、例年北部地区の生涯学習コーディネーターと共催で開催しているもので、今回はマレーシア出身の講師を迎え、マレーシアの伝統料理をつくりながら、現地の文化・歴史等と一緒に学んでもらいます。

次に、計画３ページをお開きください。高齢者対象の事業として、「豊富寿大学」では、防災、パラスポーツ、ヘルスケアと多様な学びの場を引き続き提供します。

次に、計画４ページをお開きください。「シニアダンス講座」です。本市をホームタウンとする千葉ジェッツのチアリーダーを講師に迎え、シニア対象にアレンジしたチアダンスを通して、健康年齢の維持・向上や、仲間づくりの場としていただきます。

最後に、複数対象の事業としまして、計画の６ページをお開きください。「豊富地区体育レクリエーション大会」は、豊富地区連合町会と共催で開催する歴史のある大会で、４８回目になります。アンデルセン公園内でウォークラリーを実施し、家族連れや高齢者と幅広い年齢層が楽しみ、交流できる場を提供いたします。

北部公民館からは以上となります。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、二和公民館さん、お願いします。

○二和公民館長

二和公民館の9月16日から12月15日までの主な事業計画についてご説明いたします。

まず、青少年対象について、「ふなばしハッピーサタデー事業」を記載のとおり実施予定です。中でも、12月の「寿司職人体験」は、クリスマスイメージした飾り巻き寿司に挑戦します。

次に、成人対象です。最初に、「三咲小学校 PTA 家庭教育セミナー」です。こちらは、それぞれ保護者を対象とした事業を記載のとおり開催いたします。

次のページに移りまして、「就学時健診等における子育て学習」を記載のテーマにて実施します。

次に、「ライフアップ講座」のAコースとBコースです。Aコースは、明治安田生命保険相互会社の提案事業の一つで、サクラクレパス認定の専門講師を招いて、「大人の塗り絵講座」を全2回開催します。また、Bコースの飾り巻き寿司体験では、10月にハロウィンをテーマに、11月は伝統的な図柄をつくります。

次に移りまして、「歴史講座」です。今年度は、成田山新勝寺の歴史についての座学による講座と、新勝寺周辺の散策を行います。

次のページに移りまして、高齢者対象です。「二和寿大学」、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」は、記載の内容で予定しています。

次のページに移りまして、「健康講座」です。こちらは、市が実施している調査で、二和地区は高齢者のうつリスクが高いとの結果から、その対策として、北部保健センターとの共催により、フレイル予防と健康長寿について、整形外科医の講話と健康運動指導士による実技を学びます。

次に、複数対象です。全て記載のとおり予定となっておりますが、中でも5ページの「二和劇場」は、9月にはトランペットと和楽器の融合ユニット、11月にはオールデイズを中心としたバンド演奏を行います。

また、次のページの「第50回二和文化祭」は、2日間にわたり、来館者駐車場をイートインコーナーとして、各日6台、計12台のキッチンカーが出店します。

二和公民館からは以上です。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、海老が作公民館さん、お願いします。

○海老が作公民館長

海老が作公民館の事業計画についてご説明いたします。

まず、青少年事業でございます。「ふなばしハッピーサタデー事業」を9月と11月に開催いたします。9月の事業は、三咲児童ホームの巡回児童ホームと兼ねた事業として実施いたします。

成人事業でございますが、「筆ペン講座」、「自然観察教室」、次のページに変わしまして、計画2ページの「市民企画講座―元気になる生涯学習講座」、1つ飛ばしまして「お花屋さんに習うフラワーアレンジメント」、この4講座については、講座の目的は基本的には変えずに、内容を変化させて実施しているものでございます。また、こちらの講師もとても魅力のある先生方で、それによって毎年キャンセル待ちが出るとても高評価の事業となっております、それぞれ実施してまいります。

高齢者事業でございますが、「海老が作寿大学」、ページ変わしまして、計画の3ページ、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」、「いきいきサロン『花梨』」を実施してまいります。

次に、複数対象講座でございますが、ページ変わしまして、計画の4ページ、「巡回児童ホーム事業」を三咲児童ホームとの共催事業として実施してまいります。

12月の「クリスマスコンサート」でございますが、こちらは夏の「七夕コンサート」と同様に、気軽に参加していただけるコンサートとして実施いたします。実施の形態は、実行委員の企画、運営によって実施していく事業でございます。

ページ変わしまして、計画5ページ、「海老が作公民館まつり」では、発表が11団体、模擬店が2団体、展示が2団体、そのほかに、大穴中学校の美術部のご協力を得て実施していく予定でございます。

以上、海老が作公民館の事業計画でございました。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、小室公民館さん、お願いします。

○小室公民館長

小室公民館の9月16日から12月15日までの主な事業計画についてご説明いたします。

まず、青少年対象事業としまして、「ふなばしハッピーサタデー事業」で9月に「秋のスポーツゲーム大会」を実施します。風船リレーやキャタピラーレース、お菓子釣りなど、スポーツの秋にちなんで、みんなでゲーム形式で楽しみながら体を動かします。10月には、「ネイチャーゲーム」を実施します。小室公園で木の鼓動を聞いたり森の中で色を探したりと、五感を使って子供たちが自然を体験することで、自然や環境への理解が深まることを狙いとしております。

続いて、成人対象です。10月には「フェイシャルヨガ講座」を、11月には「セルフネイルケア講座」を、12月には「レジニアクセサリー講座」を実施します。日頃仕事などで公民館を利用しづらい若い世代の利用者を増やしたいと考え、土曜日に開催することにしました。創作の楽しさを学んだり、ネイルケアの方法などを学んで、日々の生活に役立てていただく

とともに、自分の好きなこと、向いていることを見つけるきっかけとなれればと考えております。

続きまして、計画3ページ目です。複数対象事業の「小室公民館本館家庭教育セミナー」についてです。11月には「冬の星空観望会」を実施します。公民館で天体講座を実施した後、近くの小室公園まで歩いて行き、望遠鏡で月のクレーターや土星の輪を観察します。また、スマートフォンで月の撮影もできます。子供の好奇心を育み、自然科学への興味を深められればと考えております。12月には、「Xmas アイシングクッキー作り教室」を実施します。親子でお菓子づくりの楽しさやおいしいものをつくる喜びを共有し、家族のコミュニケーションを深める一助となれればと考えております。

次に、「小室公民館文化祭『第43回小室文化まつり』」をご覧の日程で開催します。公民館を利用している団体の日頃の成果を発表する場として、また、地域の交流を深める場となれればと考えております。

また、「小室公民館サークル活動支援事業」として、11月半ばから12月半ばにかけ、社会教育関係団体の活動の見学・体験会を実施します。文化まつりで活動に興味を持った方などがサークル活動に触れる機会となり、サークル活動の支援になればと考えております。

小室公民館からは以上です。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、八木が谷公民館さん、お願いします。

○八木が谷公民館長

八木が谷公民館の9月16日から12月15日までの事業計画を説明させていただきます。

最初に、青少年対象の「ふなばしハッピーサタデー事業」でございます。10月には理科実験工作としまして「風力発電」を行います。こちらは、ペットボトルの中に厚紙でつくったプロペラやモーターを設置し、プロペラに風を送ることによりモーターが回り電気が起こりLEDが点灯する内容となっております。11月には「ヒップホップダンス」としまして、ふだん公民館に来ないような子供たちがたくさん来て、いろいろ運動していただけたらと思っております。

続きまして、成人対象の「庭木の手入れ入門講座」でございます。午前中に剪定方法の講義を、午後には公民館の庭にある植栽を使用しての実技を行います。自宅の庭の剪定も自分で楽しんで行えるように実施するものでございます。

続きまして、計画の3ページ、「足裏リフレクソロジー教室」でございます。心身の健康維持やリラックス効果を学ぶため、2回講座を実施いたします。こちらは今年度初めての講座でございます。

続きまして、「有償ボランティア講座」でございます。こちらにも初めての講座になりまして、福祉サービス公社の講師による、福祉や育児等に関するボランティアの内容、登録方法につ

いての講義となっております。

続きまして、高齢者対象の「健康セミナー」でございます。健康づくり、介護予防を目的に実施する講座でございます。10月から、腰痛予防や腎臓病、加齢に伴う眼の機能低下を示すアイフレイルについての講義を行います。なお、10月15日の講座につきましては、当初6月4日に1回目として行う予定でしたが、講師の都合により10月に実施となりましたため、右の備考欄は「1/9」という表現となっております。

続きまして、計画5ページ、中段下の「シニアリトミック」でございます。シニアの方が音楽を使って無理なく身体や頭を使い、同年代の方と楽しくコミュニケーションを図り、認知症予防、身体的機能の改善等の健康増進に役立ててもらうために行うものでございます。

続きまして、複数対象事業としまして、「第41回八木が谷地区文化祭」を行います。こちらにつきましては、公民館利用団体の発表、作品展示等を2日間に分けて行うものでございます。なお、初日には八木が谷中学校吹奏楽部にも出演してもらう予定でございます。

八木が谷公民館は以上でございます。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、三咲公民館さん、お願いします。

○三咲公民館長

三咲公民館です。三咲公民館の9月16日から12月15日までの主な事業計画についてご説明させていただきます。

まず、青少年対象事業です。「ふなばしハッピーサタデー事業」は、9月27日に「けん玉教室」、10月18日に「手作りおもちゃを作ってあそぼう」、11月29日に「モルック・ボッチャの体験」を行います。「手作りおもちゃを作ってあそぼう」では、蛙のおもちゃや牛乳パックを使ったかごの制作などを行います。

「三咲公民館学習室」は、引き続き、空き部屋を活用した小中高生の学習場所の提供を行ってまいります。

次のページをお願いいたします。成人対象事業ですが、「本館家庭教育セミナー 子育てふれ愛講座～親子で楽しく～」は、三咲児童ホームと共催で行い、ハープによるコンサート、親子で運動あそび、絵本の読み聞かせを行います。

「大人の塗り絵講座」は、全2回の講座で、11月に2週にわたり行います。

「三咲地区 ピンポンを楽しむ集い」は、卓球を通じて地域の方々の親睦の場とすることを目的に、11月15日に行います。

「就学時健診等における子育て学習」は、11月に大穴北小学校にて行います。

次のページです。高齢者対象事業ですが、「認知症予防教室」として、介護予防の基礎的知識を普及・啓発することを目的とし、株式会社第一興商を講師に迎えて行います。

「三咲寿大学」、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」の第2金曜コース、次のページの第

3 金曜コースは、引き続き記載の日程で行います。

次に、複数対象事業です。「第 36 回三咲公民館文化祭」を 10 月 11 日、12 日の 2 日間の日程で開催します。

「助産師さんのベビーマッサージ」の第 2 回を 10 月 29 日に、次のページの「英語であそぼう」の第 3 回を 11 月 21 日に、三咲児童ホームと共催で行います。

「おもちゃの病院」も引き続き記載の日程で行います。

「三咲公民館サークル活動自由見学ウィーク」は、サークル活動を自由に見学していただくため、11 月 4 日から 19 日までの期間で行います。

「Winter Concert in MISAKI」は、マリンバとヴィブラフォンという鍵盤打楽器によるコンサートで、カラムスという 2 人組のユニットによって演奏が行われる予定です。開催時間ですが、出演者との調整の結果、14 時～15 時 30 分と書いてあるのですが、30 分早まりまして 1 時 30 分から 3 時で予定をしておりますので、訂正をお願いいたします。

次の計画 6 ページですが、「卓球開放」、「図書コーナー運営事業」につきましても、記載の日程で引き続き行ってまいります。

三咲公民館からの事業計画は以上です。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、松が丘公民館さん、お願いします。

○松が丘公民館長

松が丘公民館です。9 月 16 日から 12 月 15 日までの事業計画について、主な事業をご説明いたします。

最初に、計画 1 ページ、青少年対象の「ふなばしハッピーサタデー事業」です。10 月 18 日、松が丘地区スポーツ推進委員会の方々を講師に、「卓球バレー」を初めて開催いたします。卓球台をネット代わりにして座ったまま行うニュースポーツの卓球バレーは、運動が得意でない子も参加しやすく、楽しみながら運動ができ、チームワークを実践できる活動となることを期待しています。

そのほかの青少年事業は記載のとおりでございます。

次に、成人対象事業です。計画 2 ページをご覧ください。中段の「松が丘粋生き講座～船橋の歴史～」は、企画段階から実行委員の方々と打合せを重ね、内容を検討してまいりました。今年度は「昭和 100 年を知る」をコンセプトに、船橋の歴史を振り返りながら知識の習得と現地散策を組み合わせることで、より充実した学習機会を提供してまいりたいと考えております。

次に、計画 3 ページ、「有償ボランティア講座」です。講師には船橋市福祉サービス公社をお迎えし、実務的な内容についてご説明いただく予定です。昨年度、初めて開催した際の課題として、その場で登録手続きができる体制づくりが挙げられました。今年度は、終了後に手続きが

スムーズに行えるよう、募集時点から分かりやすく周知してまいりたいと考えております。

そのほかの成人事業は記載のとおりです。

次に、高齢者対象事業です。計画3ページ、「松が丘寿大学」の9月の「懐かしの昭和メロディーで健康ボイストレーニング」は、参加者の皆さんになじみのある懐かしい歌謡曲、童謡、唱歌などを、発声トレーニングも交えながら、リフレッシュしながら、全員で楽しく歌おうと企画しています。

そのほかの高齢者対象事業は記載のとおりでございます。

次に、複数対象事業です。計画5ページ、「福祉まつり」、「オール古和釜ミニコンサート」です。地区社会福祉協議会と共催で開催する福祉まつりの一環で、公民館が主体で実施するミニコンサートになります。地域内の古和釜小・中学校、船橋古和釜高校等、地域に通う子供たちの部活動の成果発表の場として、また、当館を拠点に活動する社会教育関係団体にもご協力いただきます。コンサート内容については、現在、各団体と調整を行っております。

続いて、下段、「松が丘公民館サークル文化祭」です。今年は、当館の外壁改修工事中での開催となり、駐車場などの利用制限がございますが、日頃のサークル活動の成果を披露する場として、また、地域の皆さんに公民館活動を広く知っていただく機会として、安全に十分配慮しながら開催いたします。

そのほかの複数対象事業は記載のとおりでございます。

松が丘公民館の事業計画は以上です。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、坪井公民館さん、お願いします。

○坪井公民館長

坪井公民館の事業計画をご説明させていただきます。

まず、「ふなばしハッピーサタデー事業」につきましては、9月には「プラバン工作」など、10月は「親子ナイトシアター」で、親子での夜間の映画鑑賞会を実施いたします。11月につきましては、クラフトテープを使った工作を行う予定です。

次の「つばいハロウィンパーティー」につきましては、児童ホームとの共催事業でございます。ゲームや工作、まちがい探しなどを行う予定です。時間は2部制で行いまして、定員は各回50名で実施予定でございます。

次の成人事業、「地域防災講座」は、1年に1回は防災に関する講座を町会・自治会の皆さんに協力をいただきながらやっていきたいとの考えから、毎年実施している講座でございます。今年度は、「非常食を作って食べてみよう」をテーマに、災害時を想定した調理実習を行い、体験学習を行う予定です。

次のページ、「メイクアップ講座」でございます。2回シリーズで、1回目は自分に合う色の診断とオリジナルの口紅づくりに挑戦いたします。2回目は眉毛の描き方講習と自分に合

うファッションなどのアドバイスを行います。

次の「坪井公民館本館家庭教育セミナー」につきましては、「親子一緒に時間を増やしてコミュニケーションを深めよう」というテーマで実施いたします。3回シリーズで、1回目は親子で学ぶ防犯と護身術を船橋東警察署の警察官を講師として実施いたします。2回目は性教育に関する講座を、3回目は親子でのパンづくりを計画しております。

次の「就学時健診等における子育て学習」はご覧のとおりです。

続きまして、「絵本の読み聞かせ方教室」でございますが、子育て支援の一環として幼児の保護者を対象に実施いたします。絵本の選び方や読み聞かせ方のコツを学びます。

次のページでございますが、「介護予防教室 健康キープ体操」、「坪井みのり学級」、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」につきましては、ご覧のとおりでございます。

続きまして、「坪井公民館文化祭」でございますが、今年度は11月15日、16日の実施を目指して、現在準備を進めているところでございます。

続きまして、子育て支援事業の「ハープコンサート」と「絵本 LIVE」でございますが、子育て世代の多い坪井地域で幼児とその保護者に寄り添う事業は、なかなか公民館単独で開催するスキルがないため、児童ホーム職員との共催により乳幼児親子が参加できる事業に取り組むものでございます。内容はご覧のとおりでございます。

次の「つばい・水と緑のコンサート」は、ギタリストの橋爪晋平さんとクラリネット奏者の福田真未さんにご出演いただきまして、クリスマスコンサートを実施するものです。地域に根づいたコンサートとして多くの方に楽しんでいただければと考えております。

次のページの「おはなしいろえんぴつ」と「おもちゃの病院」は、ご覧の日程で実施する予定でございます。

坪井公民館の事業計画は以上です。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

それでは、議事（2）につきまして、ご意見、ご質問等、何かありましたら、公民館名とページ数でお願いいたします。

前田さん。

○前田委員

北部公民館で、計画1ページと関連して5ページになるのですが、「ふなばしハッピーサタデー事業」の中の10月18日の「みんなでボッチャ体験」は、5ページのプラススポーツと一緒にされるということが書かれています。定員のところをちょっとお尋ねしたいのですが、ハッピーサタデーのほうで20名、それから、5ページにある「みんなでボッチャ体験」の30名。5ページにある30名というのは、20名を含めた30名なのか、あるいは、結果的に20プラス30の50名が定員になるのか。そこはどうなのでしょう。

○北部公民館長

北部公民館でございます。まず、1 ページ目のほうですけれども、こちらはお子様の事業としての記載でございまして、お子様が 20 名ということです。5 ページのほうは成人を含めましてということで、プラス 10 という考えで 30 名です。

○朝隈委員長

プラス 10 ですね。

○北部公民館長

はい。という形で計画しております。すみません、分かりにくくて。申し訳ないです。

○前田委員

いいえ、ありがとうございます。

○朝隈委員長

よろしいですね。

ほかに何かございませんか。

前に質問したことがあったと思いますけれども、子供たちの空き部屋の利用について、これは夏休みだけではなくてずっとではないですか。来たときに空いていれば、空いている部屋に通すということでしたよね、この間の話は。

○北部公民館長

そうです。

○朝隈委員長

空いていなければ帰すんですか。

○北部公民館長

空いていない場合は、私ども北部公民館だとフリースペースがありますので、フリースペースのほうをご案内しています。

○朝隈委員長

下のあそこにあるやつですか。

○北部公民館長

はい。ただ、フリースペースですので、ほかのお子さんが比較的大きな声で交流していたりということはあるので、その状況を踏まえてお帰りになるお子様もいらっしゃいます。

○朝隈委員長

利用はまだあまりないみたいですが、あるところはある。

○北部公民館長

各館事情がそれぞれ違いまして、図書コーナーで済んでしまっている部分もあります。先ほど報告にもありましたけれども、200 数名の図書コーナーの利用という、大きな人数をそこで賄えている部分があるということもあります。北部公民館の場合ですと、比較的利用率が低くて部屋が空いている傾向が多いので、部屋をお子様にご利用いただくと。

○朝隈委員長

時々見に行くという、それはやっていますよね。

○北部公民館長

勉強に没頭しているので、あまり頻度高くがらというのもよくないので、そこに「ここはスタディースペースで利用しています」というのをかけて、なるべく入らないようにしています。ただ、委員長がおっしゃっていましたが、勉強に没頭してくれていればいいんですけども、利用形態というところとお子様の防犯上の観点というところから、定期的に見守る必要があるかなと思っています。

○朝隈委員長

分かりました。だんだん浸透していったらいいかなと。夏休みは意外と来るかなと思ったけれども、あまり来なかったですか。

○北部公民館長

ほかの公民館も図書スペースのほうを主に利用している方が多いのかなという印象と、私どものほうは、月次で比較しますと、やっぱり夏休みの8月は多かったです。ここへ来れば涼しいですし、静かに勉強できるという環境が整っているので、ご利用になっているのかと思います。

○朝隈委員長

もうちょっと利用者が増えてくれればいいなと思いました。

○北部公民館長

そうですね。周知方法を引き続き検討します。

○朝隈委員長

それから、有償ボランティアについて、2公民館さんが有償ボランティアの説明をすることですけれども、有償ボランティアというのは仕事をやったときにお金をもらうわけですよね。それは本人に全部行ってしまうんですか。ボランティアというのは無料でやるのかなと思ってはいるんですけども、この有償ボランティアというのは、やったらお金をもらうわけですよね。

○内久根委員

私は有償ボランティアをやっているので説明させていただくと、やるのは福祉サービス公社で、さざんかホームヘルプサービスとか子供のサポートみたいな個別の支援で、お金は発生します。利用者さんがメリットを受けるので報酬は発生しますが、子供のファミリーサポートだと1時間700円、それから、さざんかホームヘルプサービスだと、市の広報にも出ていますが950円という形で、直接利用者さんとボランティアの間に支払いをする。特にそこからどこかに支払いというのではなくて、あくまでも利用者さんとサービスを提供する人の直接のやり取りで、その間に行政が入って保険だとか利用者さんとのトラブルを防ぐみたいな形です。

例えば、さざんかホームヘルプサービスだと、介護保険では利用できないようなサービス

を提供できます。子育てのファミリーサポートだと、お母さんたちが仕事をしていて、どうしても保育園のお迎えに間に合わないから、誰かがちょっと1時間でも見てもらえるとありがたいなというようなところのサポートに入るんですけども、全ての働いているお母さんたちのサポートに入れるわけではなくて、民間のものを利用すると1時間 3,000 円とか 4,000 円とかになってしまふところを1時間 700 円。例えばシングルマザーだと、市から半額の助成があるので、350 円で利用できるという形になっています。

お母さんたちのリクエストにお応えできるようなボランティアをやりますという方が全然足りていなくて、多分サービス公社のほうに利用を申し込んでも断られてしまうという状況があります。ボランティアをやってもいいなという方が登録事務だとか研修とかに行こうとすると、この辺りでも船橋のサービス公社までわざわざ行かなければいけないんです。そうすると、やってもいいけれども、あそこまで行って説明を受けてというのだと二の足を踏んでしまうという方が多分多いので、北部まで説明に来て、少しでも市民の方のそういうリクエストに応えられるようにスタッフを増やしたいというのが多分本音ではないかなと思います。

○朝隈委員長

ということは、利用者さんが福祉公社のほうに電話を入れて、福祉公社さんがボランティア登録した人たちに「できますか、できませんか」と言って、「できます」と言った人を利用者さんに紹介するわけですか。

○内久根委員

そうです。マッチングというか、例えば子育てのファミリーサポートだと、サポートする方のお家で、利用者さんと福祉公社の方と3人立会いの下で、どういうことだったらサポートができますとか、いつだったらサポートができますとか、あと、お子さんを安全に預かるためにはこういうことをしてくださいとか、あるいは、子供のための救命救急は何年に一度かは必ず講習を受けてくださいとか、子供の安全を第一に考えて、そのためのいろいろな縛りがありますので、サービスを提供する側のボランティアもきちんと説明を受けておかないと、何よりも子供たちの安全が大事なのということで、そういう形で運営されていると私は理解しています。

○朝隈委員長

ということは、多種多様なボランティアがあるということですね。例えば小室の場合だと、年寄りでごみを捨てに行けなくなった。それから、芝生ももう草取りもできない、剪定もできない、そういう人たちが、うちのボランティアではもう賄い切れないんですよ。うちのボランティアも年を取ってしまつて、無償ではもうできなくなつてしまっているんですね。

例えば草取りをしてもらいたいといった場合、福祉公社のほうに電話を入れてくださいとご紹介して、その人が福祉公社に電話を入れて、福祉公社のほうに申し込んだ人にいろいろと説明するんですね。こういう感じで、代金はこれぐらいなんですけれどもと。それで成立し

たら手伝いに。朝隈だったら、朝隈がいついつに草取りに行きますよと。それで、そのお金は朝隈がその人からもらってくるわけですか。

○内久根委員

草取りとか植栽というのは福祉サービス公社では扱ってなくて、シルバー人材センター。

○朝隈委員長

それはまた違うんですか。

○内久根委員

違うんです。福祉公社がやっているのは、子育てと高齢者の生活の支援だけです。

○朝隈委員長

でも、この間、福祉サービス公社から講習を受けてくださいというのが来たんですけども。

○内久根委員

あとは、地区社協がやっているたすけあいの会でごみ出しだとか。たすけあいの会がごみ出しをやっていなかったら、今、ふれあい収集事業がありますよね。地区社協がやっているふれあいの事業というのはまたちょっと違うのかなと。

三咲地区だとたすけあいの会というのがあって、今スタッフがいないので休止中ですがけれども、それは1時間いくらかいただいたら、事務所のほうに活動報告を出して、そこから事務手数料を1時間につき100円払ってという形の運営の仕方です。それは各地区社協の運営方針というか運営の仕方、地区社協ごとに多分違うと思いますけれども。

○朝隈委員長

違います。それは違うんですけども、地区社協のほうがいっぱいで、もうできなくなってしまっているんですよね。それで、福祉公社のほうでシルバー人材とかを紹介する。けれども、有償ボランティアになるとお金が発生するわけなので、利用する側と手伝う側がどういうふうにお金を払ったりもらったりしているのかなということがちょっと引っかかりました。

公民館さん2つぐらいありますよね。有償ボランティアについて。それを今度の講習会のときに聞いておいてもらって、私もちょっと調べてみますけれども、次のときにこんな感じだというふうに。ボランティアそのものが無償という頭があるから、有償となると何がボランティアになるのかなと。

ただ、定年になって仕事も何もないから何か手伝いたいけれども、お金がちょっともらえればいいなというような人も結構たくさんいるらしいんですよね。今回、私も「こんなのどうですか。サービス公社のほうで講習会を3日か4日受けなければいけないけれども行ってみますか」と言ったら「行く」と、そういう人がいますので、有償ボランティアというのはどういふものなのかなと思ったものですから、ちょっと私も調べてみます。講習を2公民館がやられるというので。

○北部公民館長

市のほうで介護保険制度などがある中で、そこからこぼれている人は一定程度いるんです。

今おっしゃったように、子育ての関係もしかり、保険サービスや公的サービスが届かない部分を補完する役割が公社というところにあるので、生きがい福祉事業とは趣旨が違いますけれども、シルバー人材とかそういう人たちを活用するという意味で、ただではなく、少しのお金でそういうサービスを補完している。ざっくり言うとそういう形になります。なので、市も当然お墨つきを与えてやっている事業になります。

今回の審議会で、今、委員長が懸念されている契約や代金の支払いなど、その辺がどうなっているのかというのを簡単にご説明できるようにしておきます。

○朝隈委員長

そうですね。高齢者が増えてしまって、ごみ捨てにも行けないとか、お金を払ってでもいいからやってほしいという方が結構増えている。だから、やるほうもやってもらほうも気持ちよくやってあげればいいかなと思っています。私なんかはそんな重いごみを捨ててくださと言われてもできそうにないから、いい方向に行けばいいかなと思ったものですから、よろしくをお願いします。

それから、シルバーリハビリ体操とか寿大学とか、人数が多く参加する事業が結構あるんですけども、人数的にはもう定まってきてしまっている。40～50名と。この中身が問題で、ほとんど同じ人、リピーターばかりなのか、新しい人が少しでも入ってきて入れ替わるのか、新しい人がどんどん入ってきてやっていただけるのか、その辺をチェックしてもらいたいかなと思います。そして、見ていると、断然男の人が少なくて女の人が多いんですよね。どうしたら男が出てくるのかなと思ったりもしていますけれども、寿大学とシルバーはもうマンネリ化してしまっているかなと思う部分もあるので、ちょっと注意して見ていただければいいかなと思いました。

ほかに何かご意見、ご質問はございますでしょうか。

○金子副委員長

事業とは関係ないですけども、公民館を利用している社教団体からの声なのですが、小室公民館を例に取らせてもらおうと、3・4集会室は3面がガラスで、カーテンが暗幕しかないんですよね。それで、朝一番で使うにはそれほどでもないんだけど、運動をする団体が、午前中に誰も使っていないで午後から入ったときに、入った瞬間にサウナ風呂状態になっていて、運動で汗をかくのではなくて中が熱々になってしまっているんで汗をかいて、終わった頃によくクーラーが効いてくるというような声がありました。暗幕以外にUVカットのカーテンをつけることができるとか、公民館の施設管理上、朝は使うまで暗幕を閉じておこうとか、何とか入ったときにサウナ風呂になっているような状態はやめてほしいという声がありました。何かうまい解決策があればご検討を。

○朝隈委員長

確かに暑いです。朝一番でも暑いです。

○金子副委員長

ガラスが3面だからね。

○朝隈委員長

小室は朝早くエアコンを入れてくれていたでしょう。

○金子副委員長

入れてくれていたよね。それを言ってしまうといいのかどうかと思ったので。

○朝隈委員長

本当に暑いですね。まあ予算の関係もあるでしょうからね。館長も頭の中に入れておいてもらえれば。

○小室公民館長

空調を早めに入れるようにさせていただいて、快適に利用できるように考えてまいりたいと思います。

○朝隈委員長

それから、もう一つお願いがあります。最近のことですから、今後こういうことがどんどん発達していったって、こういうふうになるのだろーと思ひますが、「QRコードから申し込んでください」となっているのが最近多いです。市役所からもそういうのが来ています。だけれども、こういうものは皆さんに配られるものであつて、こういうのを持っていない人だつて結構いると思ひんですよ。これで申し込んでくださいという、限られた人になつてしまう可能性があるんですよね。これから全部こういうふうになつていくんだと私も思ひますけれども、ここから読み取つて申し込んでくださいだと、できない人も結構いると思ひます。これは、限られた人だけのものではないから、たくさんの人に見てもらわなければいけないし、たくさんの人に参加してもらわなければいけないことなのに、これを見ただけで、「もういいわ」という感じになつてしまう。

ここに「2次元コードからお申し込みください」となつていふので、これはこれでいいけれども、その下に一言書き添えていただきたい。「これについて、ご質問等、分からないことがあれば公民館までお尋ねください」とか、そういうふうに入れてもらわないと、みんなの公民館だよりではなくなつてきていると思ひ。これはみんなの公民館だよりなので、スマホなんか持っていない人だつていふと思ひんですよね。操作できない人もいふと思ひんですよね。それを一言この下に書き添えてもらいたいということと、デジタルデバインドとかいろいろ講習をやっているけれども、こういう開き方とか、それからホームページを各公民館がつくつていますよね。多分みんな開いていないと思ひ。開いて見ている人なんかほとんどいない。その開き方とか、本当に初歩的なことかもしれないけれども、そういう事業もあつていいのではないかなとふと思ひました。

ごめんなさい、小室公民館のことを言う、これは対象が65歳までとなつていふから、65歳でみんなができるのかなと思ひてしまひますよね。私自身、思ひてしまつたんです。一般の人からもそういう意見が出ました。「全員がスマホを持っているわけじゃないよね」と言われ

たんですよ。定員が20人とかだから、それは定員いっぱいになるだろうと思いますけれども、でも、やっぱりこれはみんなのためのものだから、いけないかなと思っています。

児童ホームはちゃんとここに書いてあるんです。読み取れない場合は児童ホームのホームページからとなっているんだけれども、これすらできない人がいると思うんですよね。だから、この辺はちょっと配慮を願いたいなど。

例えば、ここに「ホームページでここを読み取ってください」となっているけれども、ホームページを見たことがありますか。私も時々は見ているんですけども。もしデジタルデバイス事業の中でこんなことを10分か15分ぐらいやれるようであればやっていただいて、皆さんに知ってもらえたらいいかなと今回ちょっと思いました。小室公民館だけではなくて、これからこういうふうになっていくんだと思いますけれども、私もなかなかこういうのについていけない。自分が分からないからだろうなんて言われそうで申し訳ないですけども、多分分からない人が結構いるのではないかなと思いました。

ほかにご意見とかご質問はございますか。

ないようであれば、議事（2）につきまして、承認するものとしてよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○朝隈委員長

それでは、異議がないようですので、議事（2）「事業計画（9月16日から12月15日）」につきまして承認いたします。

それでは、休憩は5分ぐらいでいいですか。そして、次に、議事（3）に移らせていただきたいと思います。3時5分でいいですか。

（休憩）

議事（3） 社会教育団体登録申請（新規）

非公開の審議であるため、船橋市附属機関等の会議の公開実施要綱第8条第3項の規定に基づき、記載を省略します。

その他

○朝隈委員長

ありがとうございます。異議がないようですので、議事（3）「社会教育関係団体登録申請（新規）」につきまして、承認いたします。

そのほかに本日の会議全体を通して何かございますか。

三咲公民館のほうは空調設備か何かをやっているんですか。空調の改修工事とか。

○三咲公民館長

冒頭、北部公民館長からもご説明させていただきましたけれども、三咲公民館は空調改修

がこれから入ります。日程は来月の 10 月 14 日から 11 月 3 日を今のところ予定しております。今日は講堂、明日は実習室など、部屋ごとに改修をしていきますので、改修をしている部屋は改修している期間は使えないですが、それ以外は使えるようになっております。駐車場につきましても、特段工事車両は止めませんので、いつもどおり使えるようにはなっております。

○朝隈委員長

分かりました。別にトラブるようなことは何もなく。

○三咲公民館長

そうですね。天井の取り替える作業をやっているときは、その会議室が使えなくなりますけれども、それ以外の部屋は使えるような状況で、特に休館ということはありません。

○朝隈委員長

分かりました。10 月 14 日から 11 月 3 日までということですね。

○三咲公民館長

はい、10 月 14 日から 11 月 3 日を予定しています。

○朝隈委員長

分かりました。

それから、松が丘公民館さんは駐車場が使えないけれども、ごたごたしないように。文化まつりもその間にありますよね。

○松が丘公民館長

はい。公民館ですけれども、もともとあった駐車場の台数は 12 台ですが、今回、一般車両は 4 台、プラス車いす利用分ということで確保しております。文化祭ですとか福祉まつりのイベントに関しましては、お隣の古和釜幼稚園さんにご協力いただきまして、その開催日に関しては借用させていただくということでご依頼させていただいております。

○朝隈委員長

分かりました。トラブルがないようにお願いいたします。これから文化まつりとか福祉まつりとか、多分大きな事業がたくさん出てくると思いますが、事故もないように、よろしくお願いします。

ほかに会議全体を通じて何かございますか。よろしいですか。

以上をもちまして、令和 7 年度第 3 回北部公民館運営審議会を閉会いたします。

事務局のほうからよろしくお願いします。

○事務局（二和公民館長）

皆様、長時間にわたるご審議ありがとうございました。

ここで事務局より連絡がございます。北部公民館長、お願いします。

○北部公民館長

3 点ございまして、まず、12 月、次回の審議会の時間変更でございます。前回の審議会の

ときにお知らせしましたが、会議開始時刻は15時からとなります。会場は、この北部公民館第2集会室になります。お間違いのないよう、またご案内しますけれども、よろしくお願いします。

関連して、今日お手元に配付しました親睦会のご案内がございますので、お帰りになってご一読いただきまして、出欠のご連絡等をよろしくお願いいたします。

続きまして、もう1点でございますが、この審議会の委員さんの任期が令和8年4月26日までとなっております、来年の4月に改選することになります。皆様いろいろ慎重ご審議と、各公民館の事業等にご意見をいただいております、私どもとしましては、引き続き委員の皆様をお願いできればと思っておりますが、各所管の館長から次のご意向をお伺いしますので、引き続きよろしくお願いいたします。

それと、もう1点、同じくお手元に配付しております文化祭の一覧があります。各館をご利用されているサークルの発表の場であり、かつ、各地区の小中学校等の発表の場でもございまして、地域の交流の場となりますので、各委員の皆様、所管の公民館及びほかの公民館にも足をお運びいただければと思います。よろしくお願いいたします。

以上になります。

○事務局（二和公民館長）

それでは、最後に、引き続き私のほうから事務連絡となります。

本日非公開とさせていただきました議事（3）の資料は回収させていただきますので、机の上にそのまま置いておいていただきますようお願いいたします。

次回の会議は、12月16日の火曜日に予定してございます。会場はこちらで、開始は午後3時からに変更となっておりますので、ご留意をお願いいたします。

以上です。

本日はお疲れさまでした。

午後3時16分閉会